

《病理診断医だからこそお話できる》 がんとは何か？がんの正体

「がん」は日本人の死因のトップであり、2人に1人が「がん」になると言われています。「がん」の正体は何か、また新しく開発されつつある抗がん剤のことについて病院で「がん」を診断している病理医がお話します。また、病理医の仕事についてもご紹介します。

病理医とは？

病院で採取される検体の組織診断や、病理解剖の診断を行っています。腫瘍が良性かどうか？など、時には手術中に迅速な判断をして手術方針を変えることもあります。縁の下の力持ちでありながら、正確な診断にはなくてはならない存在です。

日時 9月18日(木) 14:00～15:00 (13:00 開場)
場所 国際医療福祉大学熱海病院 地下一階大会議室
講師 病理診断科、病理部長
 国際医療福祉大学教授

野澤 昭典 医師



横浜市立大学医学部卒、医学博士
 東京大学理学部卒、同大学院修了、理学博士
 前横浜市立大学附属市民総合医療センター病理診断科部長・准教授
 日本病理学会認定病理専門医

※定員100名：事前申込み制（当日参加可）

